



2019年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2018年8月9日
上場取引所 東

上場会社名 株式会社フォーバル
 コード番号 8275 URL <http://www.forval.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 中島 将典
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 加藤 康二 TEL 03-3498-1541
 四半期報告書提出予定日 2018年8月9日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第1四半期の連結業績（2018年4月1日～2018年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	12,888	6.1	557	35.6	592	40.7	401	89.7
2018年3月期第1四半期	12,149	△0.5	411	△37.0	420	△29.1	211	△31.1

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 503百万円 (55.5%) 2018年3月期第1四半期 323百万円 (△35.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	16.01	16.01
2018年3月期第1四半期	8.30	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	23,617	9,830	37.6
2018年3月期	24,979	9,909	35.8

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 8,889百万円 2018年3月期 8,949百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	21.00	21.00
2019年3月期	—	—	—	—	—
2019年3月期（予想）	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2019年3月期の連結業績予想（2018年4月1日～2019年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	53,000	3.2	3,000	5.1	3,100	4.7	1,830	4.9	73.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期1Q	27,732,622株	2018年3月期	27,732,622株
② 期末自己株式数	2019年3月期1Q	2,663,450株	2018年3月期	2,663,450株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期1Q	25,069,172株	2018年3月期1Q	25,495,174株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（日付の表示変更について）

当第1四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、海外経済の緩やかな成長を受けて輸出の増加基調が続き、企業収益や雇用・所得環境の改善を受けて設備投資や個人消費も底堅く推移しました。一方で米国の保護主義的な通商政策や英国のEU離脱問題など不確実性も増しています。

また、当社グループの事業領域である情報通信分野においては、クラウドやビッグデータ、IoT関連などのサービスが拡大するとともに、AIを活用したサービスの開発が加速しています。

このような経営環境下、当社グループは「次世代経営コンサルタント」として企業経営を支援する集団となり、中小・中堅企業の利益に貢献することを目指し、「情報通信の知識・技術を駆使した経営コンサルティングサービス（情報通信分野）」、「海外マーケットを独自ノウハウで取り込む経営コンサルティングサービス（海外分野）」、「環境に配慮した最先端の経営コンサルティングサービス（環境分野）」、「次世代経営に必要な人材を育てる経営コンサルティングサービス（人材・教育分野）」の4分野において他社との差別化を図り、質の高いサービスを提供するためにM&Aも活用しながら事業の拡大に取り組んでいます。

このような状況下、当社グループの当第1四半期連結累計期間の経営成績は以下になりました。

売上高は前年同期に比べ738百万円増加し、12,888百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

利益面では売上総利益が前年同期に比べ306百万円増加（前年同期比7.8%増）した一方で、販売費及び一般管理費は人件費等の増加があったものの前年同期に比べ160百万円増加（前年同期比4.6%増）にとどまった結果、営業利益は557百万円（前年同期比35.6%増）、持分法による投資損失が縮小したこと等により経常利益は592百万円（前年同期比40.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は401百万円（前年同期比89.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<フォーバルビジネスグループ>

「アイコンサービス」が順調に拡大した結果、売上高は4,756百万円（前年同期比6.6%増）、セグメント利益は355百万円（前年同期比27.7%増）となりました。

<フォーバルテレコムビジネスグループ>

光回線サービスやISPが順調に拡大した結果、売上高は4,019百万円（前年同期比11.7%増）となりました。一方で電力事業の開始に伴う費用増等の影響により、セグメント利益は132百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

<モバイルショップビジネスグループ>

携帯販売台数が前年同期比7.6%減となったものの単価の高いスマートフォンの比率が高まった結果、売上高は2,599百万円（前年同期比6.0%増）となりました。一方で人件費や販促費等の増加の影響で、セグメント利益は23百万円（前年同期比24.1%減）となりました。

<総合環境コンサルティングビジネスグループ>

再生可能エネルギー特別措置法（FIT法）改正の影響を受け産業用太陽光システムの販売が減少した結果、売上高は1,172百万円（前年同期比13.4%減）、固定費の圧縮に取り組んだ結果、セグメント利益は13百万円（前年同期は28百万円の損失）となりました。

<その他事業グループ>

セミナー関連が好調に推移した結果、売上高は339百万円（前年同期比21.3%増）、引き続き費用の抑制に努めた結果、セグメント利益は32百万円（前年同期比37.6%増）となりました。

なお、人材・教育分野を強化するため、連結子会社の株式会社クリエイティブソリューションズと株式会社アイテックを2018年4月1日付けで合併し、株式会社アイテックとしております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,362百万円減少し23,617百万円となりました。

流動資産は17,030百万円となり、前連結会計年度末比1,557百万円の減少となりました。これは主として現金及び預金の減少692百万円、受取手形及び売掛金の減少1,086百万円によるものです。

固定資産は6,586百万円となり、前連結会計年度末比195百万円の増加となりました。これは主として有形固定資産が72百万円、投資その他の資産が129百万円増加したことによるものです。

流動負債は11,225百万円となり、前連結会計年度末比1,300百万円の減少となりました。これは主として短期借入金の増加357百万円、未払金の増加329百万円に対し、支払手形及び買掛金の減少995百万円、未払法人税等の減少599百万円、賞与引当金の減少394百万円によるものです。

固定負債は2,561百万円となり、前連結会計年度末比18百万円の増加となりました。これは主として長期借入金の減少15百万円に対し、退職給付に係る負債の増加27百万円によるものです。

純資産は9,830百万円となり、前連結会計年度末比79百万円の減少となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益401百万円に対し、配当金の支払額526百万円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績は現時点で概ね想定した範囲内で推移しており、2018年5月11日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,443,011	6,750,458
受取手形及び売掛金	6,326,775	5,240,674
商品及び製品	1,131,908	959,597
仕掛品	47,129	42,635
原材料及び貯蔵品	151,631	214,975
その他	3,598,167	3,934,173
貸倒引当金	△110,404	△112,066
流動資産合計	18,588,218	17,030,448
固定資産		
有形固定資産	514,712	587,391
無形固定資産		
のれん	437,755	418,650
その他	610,858	623,627
無形固定資産合計	1,048,614	1,042,277
投資その他の資産		
投資有価証券	1,659,564	1,738,544
繰延税金資産	1,242,850	1,070,134
その他	2,369,159	2,586,183
貸倒引当金	△443,701	△437,565
投資その他の資産合計	4,827,873	4,957,296
固定資産合計	6,391,200	6,586,964
資産合計	24,979,419	23,617,413
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,522,968	4,527,100
短期借入金	1,566,551	1,923,752
未払金	2,328,129	2,658,017
未払法人税等	671,307	71,612
賞与引当金	689,943	295,921
役員賞与引当金	175,608	46,131
返品調整引当金	12,613	10,966
その他	1,559,267	1,691,910
流動負債合計	12,526,390	11,225,413
固定負債		
長期借入金	210,000	195,000
退職給付に係る負債	2,264,824	2,291,981
持分法適用に伴う負債	11,892	16,056
その他	57,248	58,940
固定負債合計	2,543,965	2,561,978
負債合計	15,070,355	13,787,391

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,150,294	4,150,294
資本剰余金	2,289,498	2,290,042
利益剰余金	3,600,191	3,475,169
自己株式	△1,572,959	△1,572,959
株主資本合計	8,467,025	8,342,547
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	584,576	637,257
為替換算調整勘定	△26,543	△21,022
退職給付に係る調整累計額	△75,176	△69,158
その他の包括利益累計額合計	482,856	547,076
新株予約権	40,815	45,245
非支配株主持分	918,366	895,152
純資産合計	9,909,063	9,830,021
負債純資産合計	24,979,419	23,617,413

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
売上高	12,149,828	12,888,560
売上原価	8,219,054	8,650,874
売上総利益	3,930,773	4,237,685
販売費及び一般管理費	3,519,659	3,680,217
営業利益	411,114	557,467
営業外収益		
受取利息	1,768	1,444
受取配当金	14,813	14,562
違約金収入	35,137	15,750
その他	7,601	29,992
営業外収益合計	59,321	61,750
営業外費用		
支払利息	2,592	3,758
貸倒引当金繰入額	24,817	12,998
持分法による投資損失	20,470	9,555
その他	1,728	724
営業外費用合計	49,608	27,036
経常利益	420,827	592,181
特別利益		
固定資産売却益	0	—
特別利益合計	0	—
特別損失		
固定資産除売却損	876	3,905
特別損失合計	876	3,905
税金等調整前四半期純利益	419,952	588,275
法人税、住民税及び事業税	36,549	△808
法人税等調整額	139,137	150,111
法人税等合計	175,686	149,303
四半期純利益	244,265	438,972
非支配株主に帰属する四半期純利益	32,618	37,541
親会社株主に帰属する四半期純利益	211,647	401,430

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	244,265	438,972
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	74,826	52,681
退職給付に係る調整額	6,007	6,018
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,572	5,520
その他の包括利益合計	79,260	64,220
四半期包括利益	323,526	503,192
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	290,908	465,650
非支配株主に係る四半期包括利益	32,618	37,541

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	総合環境 コンサル ティング ビジネス グループ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,464,402	3,599,614	2,452,220	1,353,447	11,869,685	280,142	12,149,828
セグメント間の内部 売上高又は振替高	130,142	145,314	4,552	13,204	293,214	12,968	306,182
計	4,594,545	3,744,929	2,456,773	1,366,652	12,162,899	293,111	12,456,010
セグメント利益又は損 失(△)	278,648	130,492	30,736	△28,985	410,891	23,652	434,543

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業及びIT教育サービス事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の
 主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	410,891
「その他」の区分の利益	23,652
セグメント間取引消去	1,055
のれん償却額	△24,484
四半期連結損益計算書の営業利益	411,114

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
 該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	フォーバル ビジネス グループ	フォーバル テレコム ビジネス グループ	モバイル ショップ ビジネス グループ	総合環境 コンサル ティング ビジネス グループ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	4,756,884	4,019,816	2,599,660	1,172,518	12,548,880	339,679	12,888,560
セグメント間の内部 売上高又は振替高	129,368	105,830	5,460	23,355	264,013	13,799	277,813
計	4,886,253	4,125,646	2,605,120	1,195,873	12,812,894	353,479	13,166,373
セグメント利益	355,818	132,032	23,315	13,174	524,340	32,549	556,889

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、技術者派遣事業及びIT教育サービス事業等を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	524,340
「その他」の区分の利益	32,549
セグメント間取引消去	5,077
のれん償却額	△4,499
四半期連結損益計算書の営業利益	557,467

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。